

No.1417

2020年9月2日

古河AS株式会社

ベトナムに第3の新拠点を設立し、ワイヤハーネスの生産能力増強

～ BCPも考慮した需要増への供給体制を構築し、2021年8月に操業開始へ～

- ・ 日系自動車メーカーの車両軽量化へのニーズ拡大に対応するアルミワイヤハーネス生産能力増強
- ・ BCPを考慮したグローバル供給体制の相互補完を可能に
- ・ ベトナムの既存拠点の人的リソース生かし短期間の立ち上げを実現：2021年8月に操業開始へ

古河電工グループの古河AS株式会社（本社：滋賀県犬上郡、代表取締役社長：阿部茂信）は、ワイヤハーネスをはじめとする車載用機能製品を製造販売しています。この度、主要顧客である日系自動車メーカーの車両軽量化へのニーズに応えるアルミ電線搭載ワイヤハーネス（アルミワイヤハーネス）の需要増に対応することを目的として、日本市場および北米市場向けの生産拠点としてベトナムに新会社を設立し、ワイヤハーネスの生産能力を増強します。

■ 概要

当社の主要顧客である日系自動車メーカーでは、先進安全装備の追加や電動化に伴う車両の重量増の影響で、軽量化のニーズが一層高まっています。その対策として当社アルミ電線とα端子を組み合わせたアルミワイヤハーネスの技術・コストの優位性が顧客企業に評価され、当社のアルミワイヤハーネスの受注増につながると同時にその技術のデファクト化も進展しています。当社ではその需要に応えるべく、現在アルミワイヤハーネスの主要生産拠点が立地するベトナムに第3の拠点を設立いたしました。早期の立ち上げを図るために既存の2拠点（ホーチミン、ベンチエ）のリソースを生かして2021年8月に操業を開始する予定です。

■ 内容

- ・ 新会社名称：Furukawa Automotive Systems Vinh Long Vietnam Inc. (FAVV)
- ・ 設立場所：ベトナム社会主義共和国 Vinh Long 省 Binh Minh 町 Hoa 区 Binh Minh 工業団地
- ・ 設立日：2020年6月22日
- ・ 社長：山本崇
- ・ 資本金：8百万米ドル
- ・ 出資者：古河AS株式会社100%
- ・ 売上計画：220億円（2024年3月期）

■ 古河電工グループのSDGsへの取り組み

当社グループは、「世紀を超えて培ってきた素材力を核として、絶え間ない技術革新により、真に豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。」を基本理念に掲げて、4つのコア技術（メタル・ポリマー・フォトニクス・高周波）を軸に、事業活動をしています。さらに、国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」を念頭に置き、当社グループの事業領域を明確にした「古河電工グループ ビジョン 2030」を策定し、「地球環境を守り、安全・安心・快適な生活を実現するため、情報/エネルギー/モビリティが融合した社会基盤を創る。」に向けた取り組みを進めています。



■ お問い合わせ先

古河電気工業株式会社

IR・広報部 村越

E-MAIL : fec.pub@furukawaelectric.com

以 上